



**7月6日(木)**

今日は、中学部B課程の研究授業でした。今回は三年生で小野教諭がメインティーチャーを務め、サブティーチャー9名、介助員が補助として2名つく、生徒14名の大所帯の保健体育の授業でした。内容は体育館で「玉入れ」です。玉入れというと普通は運動会のシンプルな紅白玉入れを連想しますが、そこは特別支援学校です。

カラフルな大小様々なボール、硬さも空気加減して握りやすく調整してあります。生徒個々が自分の可能な動きで、ボールをかごに投げ入れたり、落として入れたりします。自分から意欲的に活動に取り組むために、教員は色々な工夫を重ねます。勝ち負けの示し方、頑張った生徒への称賛、チーム分け、時間の区切り方…。そして、生徒下校後は柏特別支援学校から講師としてお招きした井上主幹教諭から指導をいただきました。教科としての体育の授業と自立活動の授業の在り方について、示唆をもらいました。



\* // // // // // \* // // // // // \* // // // // // \*



**7月7日(金)**

今日は、保護者会がありました。本校では年3回行います。最初に校長から、この1学期の校内行事や生徒の活動を報告しました。続いて、これからの長期休業中の参考として、県が実施するネットパトロールの報告書をお示しながら、若者が巻き込まれやすいネット被害についてお話ししました。興味津々のご様子でした。その後、休憩時間に高等部



B課程が『ほんのり屋』を店開き…。多くの保護者の方が店を覗き購入してくださいました。保護者の方が各学年の会場へ移動した後は、生徒や教員が購入…めでたく完売です。



今日は、高等部A課程の与田教諭の理科の研究授業もありました。これまで学んできた繊維の知識を活用して、白い布の繊維を当てようといった内容で、顕微鏡で覗いたり、酸やアルカリの水溶液に浸したり、燃やしたり、と様々な実験を行いました。生徒が

楽しそうに自分から取り組んでいる様子が印象的でした。同じ時間に高等部B課程は、先日の成田空港での校外学習の際、『外国の人と話をしよう』という課題に取り組んだレポート結果の発表会を行っていました。マイクや腕章を用意してまるで、テレビ番組の取材班のようでした。カッコいいぞ！楽しい体験だったようで皆笑顔で発表していました。



昼休みには、放送委員会によるお昼の放送がありました。『月光仮面』に扮した先生の声も流れていましたね。

午後は外部から講師の先生が来て、中・高両方のA課程を対象に情報モラルの授業もありました。ビデオによるドラマを通してスマホの使い方を皆色々と考え、発表しました。これからの役に立ててくださいね。色々と忙しい一日となりました。

